

## 自己推薦文用紙 A型

受験番号		ふりがな 氏名	
学部	国際関係学部	学科	国際関係学科
		専攻	

私は中学生の頃から、開発途上国に支援物資を送るボランティア団体で、衣類や文房具などの物資を仕分けして送る準備をする活動が続けてきました。途上国の人々からのお礼の手紙や、物資を使って勉強している子どもたちの写真を見て、貧困に苦しむ人々の役に立てた喜びと充実感を得ることができました。高校の生徒会活動でも、文化祭や広報誌を通して開発途上国の貧困や環境問題の現状を発表し、支援活動への理解を呼びかけてきました。

しかし地理の授業で、途上国への支援物資が途中で横領され、貧困層の人々に届けられない問題もあり、ものやお金の無償支援だけでは途上国の経済的、社会的自立が難しいということを経験しました。また、世界全体の持続的な経済発展と自然環境の保全のために、途上国と先進国が公正に取引をするフェアトレードについて学びたいと考えています。それは、途上国が自国の豊かな天然資源を活かし、自然農法や手工業によって生産した環境にやさしい農作物や工業製品を先進国にきちんと輸出できるようにするためです。

そこで私は貴学の国際関係学科に入学し、世界各国、諸地域の経済、社会の現状を深く学び、世界経済と貿易についての見識を深めたいです。更に、途上国での海外研修プログラムや学内の留学生との国際交流活動に積極的に参加し、途上国の貧困の実態や環境問題、異文化を体験的に学ぶことが必要だと考えています。

貴学卒業後は、先進国と途上国が対等な経済関係を結び、両国に寄与する事業を手がける企業や団体の一員になり、世界全体の経済発展に貢献する人になりたいと考えています。